

アマゾン川流域に生息する世界最大のネズミの仲間

「カピバラ」が常設展示となり仲間入りいたします。

岐阜県世界淡水魚園水族館「アクア・トトぎふ」（所在地：岐阜県各務原市川島笠田町、館長：堀 由紀子）に、このたびアマゾン川流域に生息する世界最大のねずみの仲間「カピバラ」が3月20日より水族館1階西側テラス（中庭）に常設展示としてお目見えいたします。特別企画展示やマンスリー水そうなどでたびたび登場しておりましたカピバラ。お客様からの要望もあり、常設の展示としてアクア・トトぎふへの仲間入りが決定いたしました。展示場所は水族館1階の西側テラス（中庭）で、今年1月に実施して好評でしたふれあいやエサやりも体験も予定しています。

世界最大のネズミ「カピバラ」の常設展示

展示開始：平成20年3月20日（祝）～

展示場所：水族館1階 西側テラス（中庭）

料 金：入館料のみでご覧いただけます（えさやり体験はエサ代100円が必要）

【カピバラ】学名：*Hydrochoerus hydrochaeris*

分類：ネズミ（齧歯 げっし）目 カピバラ科

分布：南アメリカ東部 アマゾン川流域

体長：最大135cm（当館の個体は約60cm）

体重：最大65kg（当館の個体は約15kg）

ネズミの仲間では世界最大です。タワシのような硬い体毛に覆われ、四肢の指の間には水かきがついています。草食性で、木の葉や水中の草などを食べて過ごします。群れを成して泳ぎ、捕食動物から身を隠すために水中に5分以上潜ることができます。ネズミ目の中で例外的に巣を作らず、水辺の草むらに直接仔を1～7頭生みます。妊娠期間は150日。一頭のオスと複数のメスとその仔からなる10頭ほどの群れで生活し、集団で子育てを行います。乾季になると、水場を求めて大移動を行い、結果的に100頭以上の群れを形成することもあります。



<この件に関する報道関係の方からのお問い合わせは>

岐阜県世界淡水魚園水族館 担当/北川・高木 TEL:0586-89-8200 FAX:0586-89-8201

<お客様からのお問い合わせ先は>

岐阜県世界淡水魚園水族館(アクア・トトぎふ) TEL:0586-89-8200 FAX:0586-89-8201

公式ホームページ <http://www.aquatotto.com>

〒501-6021 岐阜県各務原市川島笠田町 1453 河川環境楽園内